

足の健康を考える方、軽度のトラブルにお悩みの方に

ぐーぱの靴



日本人にとっての歩くための靴

ぐーぱが提供する靴は、「日本人にとっての歩くための靴」として、NPO法人靴総合技術研究所が独自に開発し、日本のメーカーの協力によって生産される100%国産の靴です。



それは、ドイツ整形外科靴技術の考え方によって、日本人の標準的な足のデータをもとに設計したフットベッド(中敷)を備えた靴で、そのフットベッドの機能によって、そのまま履いても疲れにくく、歩きやすい、足の健康の維持、増進を期待できる靴です。



このフットベッドは、筑波大学の白木仁教授、足立和隆准教授の協力で、足底圧の分散効果をはじめ数々の点で、足痛を予防・緩和する機能が学術的に実証され、また、臨床的には、下條仁士医学博士によって、外反母趾、開張足、変形性膝関節症等に対する予防効果、改善機能が検証されています。



さらに、ぐーぱの靴は、フットベッドだけではなく靴全体が、安定歩行や靴擦れ防止等の点でドイツ製のメディカルシューズの機能性を踏襲しているだけではなく、福岡県立大学生涯福祉研究センターの協力を得て、脱ぎ履きのし易さや部屋履きのソフトな底材等、日本人の生活習慣や住環境にも配慮したものになっています。



日本人用に開発されたフットベッド



色、デザインは、他にもたくさんあります。

「自分用」にこだわりたい方、痛みや障害や疾患でお悩みの方に

個人用にカスタマイズ

一人一人の足に合わせて作る足底板

ぐーぱでは、このような「日本人にとっての歩くための靴」を用途に応じて提供するだけでなく、それらの標準靴をベースに、ひとりひとり

の足の状態に合わせてカスタマイズした個人用の靴を提供しています。



外反母趾、扁平足、タコ、ウオノメなどで履ける靴がなくてお困りの方、スポーツ障害や立ち仕事による足のトラブルなどの改善、予防を望まれる方、足の大切さと健康へのこだわりから自分だけの一足を求められる方、等々の多くの方々にご満足いただいています。

障害や疾患への対応

種々の症状に対応可能な
メディカルな標準靴



また、ぐーぱでは、足部・脚部の疾患・障害でお困りの方々には、医師との連携によって靴や足底板(中敷)を提供しています。

リウマチ、麻痺、脚長差などで歩行が困難な方々が、個々の症状に合わせて細かく加工した種々の靴によって、従来の靴や装具では考えられない安定歩行が実現し、大変喜んで下さっています。

なかでも、足部の変形が特に大きい方の場合等には、その方のための特別の靴を作製して対処することになります。



様々にカスタマイズされた靴